

O H E N R O

しあわせの道しるべ
出会いを招く、香川の遍路
Love Kagawa



vol.1

”寄り道遍路“でエネルギーをチャージ



香川県にある札所は全部で23寺。

面積でいえば四国はもとより、全国でも最小の香川県ですが、

それだけに札所も比較的まとまっており、時間が限られた旅の日程でも無理なくお参りすることができるのがいいところ。

また、見て聞いて食べて、その土地らしさを体感することも旅の醍醐味。

香川県には、瀬戸内海の魚介や新鮮な野菜・果物のほか、お洒落な地場産品など、名産の讃岐うどんだけじやない、見逃せないグルメやお土産品がたくさん。

加えて、”瀬戸内国際芸術祭“が開催されるなど、

全国有数のアートの地でもあり、伝統文化から現代アートと幅広く、自然景観、建築物など、様々な形のアートにふれることができます。お参りでアウトプット、寄り道でインプット。

ぜひ、讃岐の地をまるごと味わって、自身の活力を満たしてください。

女優／木内晶子 Akiko Kinouchi

うどん県副知事。1981年生まれ。香川県高松市出身。中学・高校時代は生徒会役員を務める。1997年に「ザ・ジャパン・オーディション」俳優部門に合格。1998年にドラマ「PU-PU-PU」に初出演後、「踊る大捜査線シリーズ」などのドラマ、CMに出演。2009年、高松市の女木島・男木島を舞台にしたオムニバス映画「めおん」に主演。

香川県公式観光サイト「うどん県旅ネット」 URL／www.my-kagawa.jp うどん県旅ネット

発行 香川県・公益社団法人 香川県観光協会

2015年8月発行

検索

自分に出会う、お遍路へ

香川県で生まれた弘法大師が修行した場所やその足跡をたどる「四国遍路」。四國中にある八十八ヶ所の札所（お寺）を

一番から順に巡る「順打ち」が一般的ですが、八十八番から巡る「逆打ち」もあります。

そのいわれは、今も生きて、四国のどこかを歩いていると信じられている弘法大師が「順打ち」で巡っているので、

「逆打ち」で巡れば弘法大師に出会いやすくなるというもの。

人やモノ、コトに思い。

日々いろいろな「出会い」を繰り返して、自分の道をつくっているわたしたち。

一道しるべを逆にたどって、弘法大師に出会い「逆打ち」遍路――

それは、これまでの人生を振り返って、本来の自分に出会い旅でもあります。

香川のお遍路で待ち受ける、自分史上スペシャルな出会い。

それが、これから自分の自分をつくっていく糧となるはずです。

この冊子は香川県出身、うどん県副知事でもある女優の木内晶子さんが、都会で働く等身大の女性の代表として香川から巡るお遍路の旅をつづったストーリーブックです。

※「札所」「打つ」とは古来、巡礼者がお寺を参拝した際に、木製や銅製の納札を柱に打ちつけていたことに由来して、お寺を「札所」、また札所を巡ることを「打つ」といいます。



こんな静かな時間、久しぶりだな

志度寺

し
と
じ

瀬戸内海に面して建立されている志度寺は、開創625年の古刹。三棟造りの堂々たる仁王門をくぐると、木々が伸びやかに生い茂る一万坪もの敷地が広がり、この広々とした境内に歴史を感じる諸堂が悠々と佇んでいます。「まるでここだけ時間がとまっているよう。こんなに静かな気持ちになったのは久しぶり(木内さん)」

ここ志度寺は「海女の玉取り」伝説の舞台としても有名な地。藤原不比等と契りを結んだ海女が、不比等とその子、房前のために、竜神に奪われた宝珠を命と引き換えに取り戻したという物語――



第八十六番札所
補陀洛山 志度寺
ほだらくさん しどじ
住所／香川県さぬき市志度1102
電話／087-894-0086



神秘的な佇まい。 喜びの神様に会えました

八栗寺
やくりじ

第八十五番札所
五剣山 観自在院 八栗寺
ごけんざん かんじざいん やくりじ
住所／香川県高松市牟礼町牟礼3416
電話／087-845-9603



讃岐の山にはめずらしく険しい表情の五剣山。昔から天狗が住んでいると伝えられ、山岳信仰の聖地と崇められてきた、厳かな山の中腹に八栗寺があります。

歓喜天靈場としても有名で、「参拝者に人気なのが日本最古ともいわれる弘法大師作の歓喜天。名前のとおり、人の歓びをご自分の喜びとされるのです」とご住職。福德財宝、家内安全、学業成就などの願いを叶えてくださる万能の「八栗のお聖天さん」と、古くから親しまれています。境内にはハート形の葉っぱの菩提樹もあり、特に縁結びには期待できそう。

また、商売繁盛や仕事運の向上に恵まれることでも有名。「ここに着いたとき、なんだか居心地がいいと感じるあたり、やっぱり私は仕事が心から好きなのかな。迫りくる自然を目の当たりにすると、自分が何をもって喜びとするのか、シンプルに答えが出ますね(木内さん)」
素直な自分を取り戻せる
お寺です。



答えはいつもすぐそばにあるのかもしない

根香寺

ねごろじ



第八十二番札所
青峰山千手院 根香寺
あおみねさん センジゅいん ねごろじ
住所／香川県高松市中山町1506
電話／087-881-3329

あたり一面、樹齢を重ねた木立が生い茂る、幽玄な趣の根香寺。瀬戸内海に突き出していくびえる「五色台」と呼ばれる溶岩台地の山中があり、夏には緑、秋には紅葉を楽しめるスポットとしても人気があります。その歴史は古く、弘法大師の甥にあたる智証大師が、靈木に千手觀音像を刻んで本尊としたところ、この靈木の根株が長い間、芳香を放つたことから「根香寺」と名づけられたそうです。

山門に一步足を踏み入れると、聞こえてくるのは、さわさわと風で葉が揺れる音と、お遍路さんの歩調に合わせて鳴り響く鈴の音のみ。「参道を歩いているうちに、五感が研ぎ澄まされていく感じがします(木内さん)」

ふと目の前を見ると、木漏れ日がつくる光の輪が石段を照らし、まるでこれから進むべき道を諭してくれているよう。「悩んだり迷つたりしたときに、この景色を思い出したいです(木内さん)」



はじめて知る、お遍路の醍醐味

それぞれに個性的で、見応えもご利益もさまざまな各札所。ひとつ、そしてまたひとつ、お寺を巡ることに軽くなる心を実感できるはず。



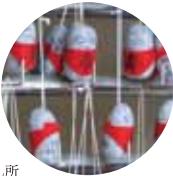
大窪寺 おおくぼじ

険しい峰に抱かれるように諸堂が並ぶ山中のお寺。本尊は薬壺の代わりに法螺貝を持った珍しい姿の薬師如来で、この法螺貝で心と体の厄難諸病を吹き払ってくれるのだとか。また、大師堂には八十八ヶ所の全ての本尊が祀られています。



第八十八番札所
医王山 遍照光院 大窪寺
いおうざん へんじょうこういん おおくぼじ
住所／香川県さぬき市多和兼割96
電話／0879-56-2278

一宮寺 いちのみやじ



第八十三番札所
神毫山 大宝院 一宮寺
しんごうざん だいほういん いちのみやじ
住所／香川県高松市一宮町607
電話／087-885-2301

高松市郊外に佇むのどかなお寺。路地を挟んで向かいには同寺と関係の深い田村神社が。薬師如来を祀る石の祠の下には、地獄へ通じる穴があり、ここに頭を入れると地獄の釜音が聞こえるそう。日ごろの心がけが試されます。



屋島寺 やしまじ

源平合戦の古戦場を眼下に眺める屋島山上にあるお寺。和様建築の本堂をはじめ、本尊と梵鐘も重要文化財とあり見どころが多い。日本三大狸のひとつで、家庭円満や縁結びのご利益のある「太三郎狸」を祀る蓑山大明神にも必ずお参りを。



第八十四番札所
南面山 千光院 屋島寺
なんめんざん せんこういん やしまじ
住所／香川県高松市屋島東町1808
電話／087-841-9418

白峯寺 しらみねじ



第八十一番札所
綾松山 洞林院 白峯寺
りょうしょうざん どうりんいん しろみねじ
住所／香川県坂出市青海町2635
電話／0877-47-0305

五色台の山腹にあり、高低差を生かした諸堂の並びが山寺ならではの趣。本尊は智証大師が瀬戸内海を漂つていた流木を刻んだ千手観音で、さまざまな災難から救う身代わり觀音様として信仰を集めています。



長尾寺 ながおじ

高松藩主、松平頼重との関わりが深く、本堂は葵の紋入り。ここ長尾寺では、美しい庭を眺めながらいただける「無量庵」のランチ（要予約）が大人気。有機野菜をふんだんに使ったやさしい食事で、道中の疲れも吹き飛びます。



第八十八番札所
医王山 遍照光院 大窪寺
いおうざん へんじょうこういん おおくぼじ
住所／香川県さぬき市多和兼割96
電話／0879-56-2278



ジョージナカシマ記念館

住所／香川県高松市牟礼町大町1132-1
電話／087-870-1020
営業時間／10:00～17:00
※入場料：一般500円、小・中学生200円
※製作所は公開していません
休み／日曜祝日、夏季・年末年始
URL／www.sakashop.co.jp/nakashima/

世界的に有名な家具デザイナー、ジョージ・ナカシマの作品を展示している記念館。設立したのはナカシマとともに家具作りに取り組んだ「桜製作所」。現在も唯一ライセンスを持つ製作所としてナカシマの家具を作り続けて、1階のカフェでは、使い心地を味わうことができます。

「ナカシマの家具は無垢材で、木目や割れ目、節をそのまま生かしたデザインが特徴です」と職人さん。「それぞれに個性があり、生きものみたい。旅の出会いが一期一会なように、家具との出会いもご縁がもたらすのですね(木内さん)」

アートな県 讃岐のものづくりに出会う

その昔、民具をより洗練された形で再生しようとする「讃岐民具連」という運動が盛んだった香川県。現在も生活にアートを生かす精神が脈々と受け継がれています。

さぬき庵治石硝子

瀬戸内海のやさしい蒼を思い起こさせる「さぬき庵治石硝子」をベースにお皿やグラス、花器、ランプシェードなど、暮らしを彩るアイテムを制作している杉山利恵さん。本格的にガラスを学ぶために県外で暮らしている際、愛郷心が生まれ、地元ならではのガラスを作りたいと思うようになったのだそう。試行錯誤の上、生まれたのが、この「さぬき庵治石硝子」。庵治町の山で採れる石をガラスに溶かして、魅力的な色をつくりだしています。「山で採れるものが、海の色になるなんて。不思議ですね(木内さん)」

香川の色をとじこめた美しいガラスは旅のお土産にもぴったりです。



さぬき庵治石硝子 RGG Gallery
住所／香川県高松市松福町2-2-17
電話／090-4782-4681
営業時間／土曜・日曜・月曜15:00～19:00
休み／火曜～金曜、月曜以外の祝日
URL／aji-glass.jp



五風十雨

のんびりとした田園風景の中に突如現れる、立派な門構えのお屋敷。野山の花々が飾られた門をくぐると、どこからともなくいしそうな香りが…。ここ「五風十雨」は、村尾晃徳さんが腕をふるうフレンチ料理の店。江戸末期に建てられた米蔵を改装し、アンティークの家具が並んだ雰囲気のある空間で、地元産の食材を中心とした料理を味わうことができます。「心の行き届いた接客と美しい料理。また訪れたいと思わせてくれる名店です(木内さん)」



瀬戸内海と 山の食材を 味わいつくす

旅の楽しみのひとつは、おいしいものを食べること。お遍路で浄化された体にやさしく染みわたる料理を食べて、明日からの活力に。



Cafe asile (カフェ アジール)

住所／香川県高松市仏生山町甲2507

電話／087-889-1531

営業時間／8:30～18:00 (L.O.17:30)

(モーニング)8:30～11:00 (ランチ)11:00～14:00

休み／日曜

URL／www.cafe-asile.net/



まちのシューレ963

住所／香川県高松市丸亀町13-3 高松丸亀町参番街東館2F

電話／087-800-7888

営業時間／(物販)11:00～19:30

(カフェ)月曜～木曜 11:30～18:00 (L.O. 17:30)

金曜～日曜 11:30～22:00 (L.O. 21:00)

休み／第3曜日(祝日の場合は振替あり)

URL／www.schule.jp



江戸時代のころの風情を色濃く残す町、仏生山。この地で人気のカフェ「アジール」は古民家を改装して落ちていた雰囲気。ただ食事を提供するだけではなく、地元の産物を紹介したり、情報を発信する「街の案内役」的存在で、敷地内には、サーカスにまつわる本を集めた「サーカス図書館」も。

高松市の繁華街にあるライフスタイルショップ。商品について詳しく書かれたポップやワークショップなどを通して、暮らしの本当の豊かさを伝える取り組みが魅力的です。特に観光客に人気があるのは、地元の生産者が作ったおいしいもの。週末の夜だけ提供される、ディナータイムも見逃せません。